

# 大障教ニュース

大阪府立障害児  
学校教職員組合  
大阪市天王寺区  
東高津町7 11  
府教育会館704号  
(TEL)6765-8904  
(FAX)6765-8905

## 府議会開会日に市民150人がパレード

5月25日、5月定例大阪府議会が開会しました。開会日に合わせて、森友問題の徹底解明を」と府庁包囲ランチタイム集会&パレードが行われました。主催は、大阪労連や民主団体でつくる府民要求連絡会と森友疑惑の真相究明を求める大阪連絡会で、市民約150人が参加しました。

### 府議会に百条委員会の設置を

大阪城公園内で行われたランチタイム集会では、山田憲司さん(大阪憲法会議事務局)が主催者あいさつを行いました。山田さんは、森友学園疑惑が全く解明さ

# 「大阪都」構想ストップ！ 森友疑惑の真相究明を



府庁包囲ランチタイム集会

れていないと強調し、市民の運動と世論で百条委員会を設

### 都構想の蒸し返しはやめよ

5月府議会には、大阪市を廃止して特別区を設置する制度設計を議論する「特別区設置協議会」の設置に向けた議案が提案されました。これは2月府議会に提案され、継続審議となったもので、公明党が主張する「総合区」についても協議できるよう修正されました。

すでに、5月26日に行われた大阪府議会本会議では、法定協議会の設置議案が維新・公明の賛成で可決しました。しかし、特別区設置は201

置させ、真相を解明させよう」と呼びかけました。

議会報告を行った石川たえ府議会議員(日本共産党)は、5月31日に教育常任委員会で行われる森友学園問題集中審議で、真相解明のために全力をあげると述べました。その上で、大阪都構想を蒸し返す法定協議設置議案、住吉市民病院の廃止・病院再建計画破綻問題など、重要な問題が山積みしているとして、奮闘する決意を述べました。

続いて、参加団体の代表がリレー発言を行いました。「あかん！カジノ」女性アピールの代表は、6月に予定

されている万博誘致のプレゼンテーション資料に、カジノが記載されていないことを批判し、カジノとセツトの万博誘致に反対していく決意を述べました。大阪民主医療機関連合会の代表は、地域の福祉と医療を担ってきた住吉市民病院の存続を強く訴えました。新日本婦人の会豊中支部の代表は、森友学園問題に関するすべての責任が明らかになるまで、真相究明を求めたいと決意を述べました。

集会後、参加者は府庁周辺をパレードし、募引きアカン！「百条委員会の設置を」カジノをやめて福祉に回せ」などと声をあげました。また、集会に先立ち、百条委員会の設置を求める4千近くの団体・個人署名が提出され、府議会各会派への要請行動が行われました。

阪市を残して住民自治を拡充していくための新しい選択肢であり、大阪市を廃止して設置する「特別区」とは全く性格の違うものです。全く次元の違う「総合区」と「特別区」を無理やり比較して議論するために、わざわざ法定協議会をつくる必要はありません。

国政を揺るがしている、森友学園疑惑をめぐっては、国有地の取得や小学校の設置認可の経緯について、大阪府や大阪私学審議会がどう関わったのか、政治家等の関与があったのか等、私たち大阪府民には、その真相や事実関係が一切明らかになっていません。大阪府議会において百条委員会を設置して真相究明を行い、府民への説明責任を果たすことこそ、今求められています。



書記局の  
ひとりごと

国連の人権理事会が任命したプライバシー権に関する特別報告者が、「共謀罪」法案に関する書簡を安倍首相宛に送っていたことが明らかになりました。その内容は、プライバシーに関する権利と表現の自由への過度の制限につながる可能性がある」として、法案を成立させることは正当化できないというものです。

書簡はさらに、法案の組織的犯罪集団や準備行為の定義があいまいなこと、国民のプライバシーを十分保護する仕組みがないことなどを指摘し、日本政府に対して説明や回答を求めています。しかし、政府はこの指摘に対してまともに回答しないばかりか、「外務省を通じ強く抗議する」という傲慢な態度を取りました。

そもそも、国連の特別報告者は、国連の人権理事会が選出する正式の機関で、43のテーマと13の国について特別な調査を行い、人権理事会に報告するという役割を担っています。各国や国連から独立した立場で公平に任務を遂行するために、個人の資格に基づいて選出され、今回のように人権侵害の恐れがある事象が起これば、各国に書簡を送り、質問や調査をすることが出来る立場です。

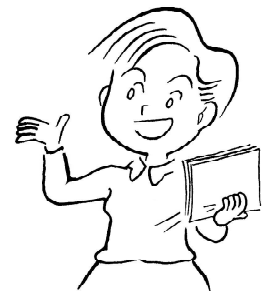
日本は人権理事会の理事国でもあり、特別報告者の質問には真摯に答えなければなりません。昨年3月に、北朝鮮の人権状況に関する決議が採択された際、日本政府は、北朝鮮における人権状況特別報告者の勧告を踏まえたものとして評価しました。自分に都合のいい場合には評価しておきながら、自分に都合が悪い指摘をされると、抗議で応えるなど、国際社会で通用するものではありません。

# 別ブロック 歓迎転任 のつどい

4月30日、中・南河内ブロックの新転任歓迎のつどいが、八尾市内で開催されました。東大阪・藤井寺・八尾・富田林の4分会から、初任者も含め27人が参加しました。

## 第4回 中・南河内ブロック・新転任歓迎のつどい

### 初任者も含め27人が参加！



の杉本さんからお話がありました。自らの教育的信条を熱く語りながら、分会や組合の意義、私たちの大切

な権利についてわかりやすく説明されました。質疑応答では、若い参加者から、他害・自傷の激しい生徒の対応やコミュニケーションの難しさについての質問があり、ベテラン教員がそれに答えて、活発なやりとりが行われました。最後に青年部が組合加入の訴



えを行い、続きは場所を移しての夕食交流会へととなりました。

#### 参加者の感想です！

同期の話は、飲み会などで聞けたりしていましたが、あらためてこのような場で聞くと、「あ、そうやったんや」と思うような話がありました。先輩方のお話を聞かせていただいて、1年目や社会生活が始まるまでは同じような不安を抱いていたのだなあと感じました。自分もこの1年間でたくさんの経験をしていこうと思いました。権利について、もっと勉強したいなと思いました。もっと働くために自分を守るためのものだと再認識しました。保護者に「最大の敬意を払おう」ということを忘れないようにしたいと思いました。

## 大障教定期大会 発言ダイジェスト その2

### 子どもを大事にする教育をすすめたい

枚方支援学校分会 佐々木代議員



「一般校希望で、何もわからなくて不安ばかりだった。けれどまわりの先生方に支えられ、子どもたちの笑顔に励まされ、今は支援学校に来てよかったと思っ

このように、緊張しながらも、初任1年目の自分自身を振り返った率直な報告で、参加した初任者も、参考になったのではないかと思います。

続いて、チーム対抗支援学校クイズ大会を行い、楽しく大いに盛り上がりしました。豪華な景品も配られて、参加者の緊張もほぐれました。

枚方支援学校は開校して3年目になり、児童生徒数は374人になりました。開校1年目から次々と特別教室を転用し、今年度もまた3教室がなくなりました。小学部低学年はどの学年も20人前後在籍しており、

このような状況で学年が上がっていけば、児童生徒数はどんどん膨れ上がっていくことが予想されます。今年2月に府教委は「将来推計」を出しましたが、それによると北河内地域では、平成38年には1314人

000人を突破しましたが、今後300人の増加が見込まれると府教委自身が予測しているのですから、当然北河内に支援学校が最低もう1校は必要だということとです。府教委は、平成29年度中を目標に対応策を検討する」としていますが、学校建設しか対応策はないと



支援学校クイズ大会の様子

そして「働きやすい職場づくりと私たちの権利」と題し、東大阪支援学校分会

「平成38年には1314人になる」とされています。北河内地域は今年度ついに1

いうことは明らかです。多くの人の願いでやっとできた枚方支援学校で、子どもたちが豊かな教育が受けられるよう願ってやみません。

また枚方支援学校は超過勤務が深刻で4月から9時を超えても残っている先生が多く、11時を過ぎてまだまだ、職員室に灯がともっ

ています。書類作りに追われる日々ですが、子どもと向き合うこと、保護者と話し合うことが一番大切な話ではないでしょうか。

私たち分会は、大変な職場であっても大事なものを失わないように、若い先生たちと子どもを大事にする教育をすすめていきたいと思えます。